

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2022年7月27日(水) 10:00～11:30

2 連絡会の場所(会場) 高ヶ坂小学校

3 出席者〔書ききれない場合は裏面の空いている欄に氏名の記入をお願いします〕

学校 役職 校長 役職 副校長

防災課 1名

指定職員 4名

市民 組織名 高ヶ坂第一町内会

組織名 高ヶ坂第一町内会

組織名 鹿島自治会

組織名 鹿島自治会

組織名 成瀬町内会

組織名 成瀬町内会

組織名 第二アパートさくら会

4 打合せ内容

(1) 高ヶ坂小学校避難施設開設・運営マニュアル、町田市避難施設感染防止対策マニュアル、避難施設データベース等の確認について

(2) 避難施設開設訓練について

5 議事録(連絡会の中で出た主な意見や意見交換内容など)

(1) 高ヶ坂小学校避難施設開設・運営マニュアル、町田市避難施設感染防止対策マニュアル、避難施設データベース等の確認について

<質問等>

・想定する災害は。

→このマニュアルは震災を想定したもの。水害等は含まない。

・開設の方法などを、広く地域の方々に周知するにはどのようにすることが適切か。

→訓練の中で知っていただくこと、また町内会の集会などでも周知していただきたい。

・災害が起きた際、指示を出すのは誰になるのかなど、役割分担やそれぞれの位置づけを明らかにしてほしい。

→自主防災組織、指定職員、学校の役割分担についてはマニュアルのとおり。一方で、実際に災害が起きた場合、誰がいつ避難施設に到着できるかわからないため、個人に役割を与えるのではなく、それぞれの組織で共有したい。

・指定職員はどれくらいで駆けつけられるのか。

→10km 圏内に住む職員。高ヶ坂小学校の指定職員は 10 分～30 分で到着する。

<意見>

・マニュアルどおりにいかないこともあるので、そこを突き詰めなくてはならない。

・自主防災組織の方にはマニュアルを読んでわからない部分や修正すべき部分があればメモしておいていただき、今後議論したい。

・学校に子どもたちがいるときに発災するか、いないときに発災するかによって避難の考え方が大きく変わる。このこともマニュアルに反映させた方がよい。

・防災課と学校とでテントを張ってよい場所について調整していただきたい。

・児童の私物が置いてある部屋は開放できないことなどもマニュアルで明確にしておくべきではないか。

・災害が起きたらすぐに避難施設に向かうわけではないことをいかに理解してもらうかが大切。まずは各町内会自治会の集合場所に集合して、本当に避難施設への避難が必要か落ち着いて判断

する必要がある。一方で、町内会自治会の規模など特性によっては一度各町内会自治会の集合場所に集まる、というのが困難なところもあることも理解していただきたい。このことについてもマニュアルで明確にすべきではないか。

・備蓄について、マニュアルの方にはテント×50などが反映されていない。

・その他、マニュアルについては、もう一度委員長、防災課、必要に応じて学校とで調整したい。

(2) 避難施設開設訓練について

< 質問等 >

・案だと、通常の避難施設開設訓練とコロナ対策の訓練が混ざっているが、コロナ対策に重点を置いた方がいいのではないか。

→調整して後日決定する。

・日程については、土日または平日の夕方が適切か。

→調整して後日決定する。
